

# 環境学習リーダー養成講座 2019

開催期間：令和元年10月5日、19日、26日、11月9日、16日の土曜日10時から15時、及び10月29日(火)、11月5日(火)の18時30分から20時30分

受講者：24名

環境実践活動を地域に広めていただく人材(環境学習リーダー)を育成する講座を開催しました。環境学習に関する様々な専門分野の講師による、講義、実習、施設見学などにより、環境に関する基本的な知識や情報、学習指導の手法について学んでいただきました。

講座の様子と受講者の感想をご紹介します。

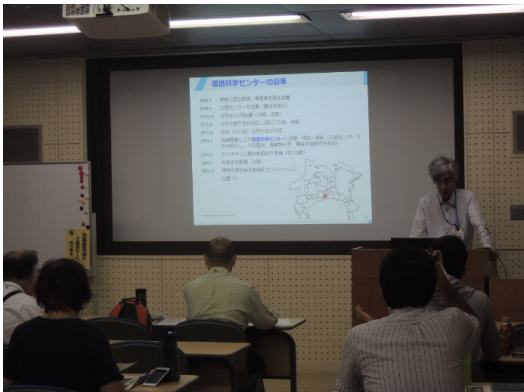
## 第1日目 (10/5)

《講義・施設見学》 環境科学センターの紹介と取組、神奈川県環境・所内見学

講師：環境科学センター環境活動推進課 課長 加藤陽一

受講生の感想：

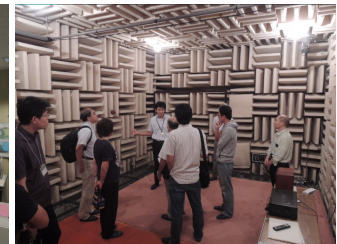
- ・神奈川県環境への取り組みの概略がよくわかりました。環境対応も時代とともに変わっていくことへどのように対処していくのが課題だと感じました。



環境監視室見学



騒音解析室見学



《講義》 神奈川県における野生動物の生態とその対策

講師：かながわ鳥獣被害対策支援センター マネージャー 坂口裕佳

受講生の感想：

- ・まずは動物の特性を正しく知ることから正しい行動が検討できることが良く理解できました。また野生動物の被害は人間による餌付けなど人的な原因が多いことも理解できました。
- ・講師の先生の熱意は伝わってきました。資料が大変参考になりました。



## 第2日目 (10/19) <「化学物質と環境」は、かながわ県民センターでも開催(10/29)>

### 《講義》 化学物質と環境

講師: 慶応義塾大学 環境情報学部 准教授 吉崎仁志氏

#### 受講生の感想:

- ・化学物質がPCBや水銀だけではなく、身近にあふれていることを知るにつけ、それら製品をどのように後片付けすれば人と環境にもやさしいかを考えさせられました。作る責任もありますが、使う責任もあり一消費者として化学物質の製品を極力選ばないことが必要と思った。
- ・小規模金発掘の話は大変興味深い内容で参考になりました。
- ・頭で知ってる事でしたが、詳細は知らなかったのがよかった。身の回りに身近にありすぎてそれを排除するのは難しいが、上手く付合うために身を守るためにどうしたらよいか考えたい。
- ・化学物質という難しいテーマを分かりやすく説明していただいた。質問時間も長めにとっていただき理解が増しました。

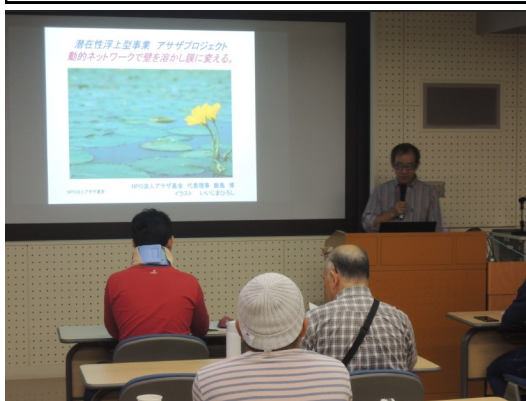


### 《講義》 水源地保全と環境学習

講師: NPO法人 アサザ基金 代表理事 飯島博氏

#### 受講生の感想:

- ・霞ヶ浦で市民活動している方の活動紹介(アサザプロジェクト)。地球温暖化防止、水質保全、生物多様性保全に向け、私たちにも出来る活動があることを実感しました。
- ・活動の展開、考え方など大変に感銘を受けました。子ども達の手を上手に引き出し、社会を変えていく様子は大変勉強になった。
- ・NPO法人の活動の魅力が伝わりました。
- ・小学校の総合学習への取り組みや企業、行政への関わりについて参考になりました。
- ・環境学習は素晴らしいと思いました。水源地保全の活動で苦労したことなどの話も聞きたかった。



## 第3日目 (10/26)

### 《講義・実習》 見えない空気を調べる化学実験

講師：NPO法人 神奈川県環境学習リーダー会 長村吉洋氏

#### 受講生の感想：

- ・「実験」という「動作」により、大気、気候変動に対する理解を新たにすることができました。その中でも、葉を用いたCO<sub>2</sub>濃度減少実験は、改めて植物の呼吸の重要性を痛感しました。
- ・地域の環境学習がどのように行われているのか理解できました。
- ・小学生を対象とのことで、子供の気を引くような実験の仕方が上手いと感じました。
- ・小学生高学年を対象にした環境体験教室は、大人向けにも企画されても良いのではないかと実感しました。環境学習に取り組む者として、書物とネットの情報だけで分かった気になっただけではならず、こうした実験や実体験を通じて事実を科学的に理解することが大事だと考えさせられました。



### 《講義》 物が再資源化されるまで ～環境と経済 両方の視点～

講師：株式会社二見 代表取締役社長 須長勇太氏

#### 受講生の感想：

- ・経済と環境の難しい問題を、発展途上国と先進国の立場で考えながら説明され感心しました。
- ・リサイクルの現状、実情をくわしく理解できました。環境と経済、両方を満たすことの難しさ、また日本国内にとどまらず世界とつながる問題でもあり、最善のリサイクル方法とは何かを考えさせられました。それでも一人一人にできることはたくさんあり、リサイクル教育の必要性を再認識しました。
- ・マイクロプラスチック等を背景に「ゴミの削減」が取り上げられがちな現代だと思いますが、生産者、消費者ともに「減らす」と共に「出された後のことを考え」、**「せめて捨てるなら”質の良いゴミ“を作る**」といった姿勢が重要であるのではないかと考えました。



## 第4日目 (11/9)

### 《講義》 廃棄物について

講師:ミヤマ株式会社 横浜営業所 所長 山田昌幸氏

#### 受講生の感想:

- ・廃棄物について自社の事例も踏まえての話のため参考になりました。廃プラスチックの課題についてもよくわかりました。
- ・廃棄物処理の流れは日々の業務で理解していたが、細かい部分の気付きがあり、参考になりました。講師の話すスピードもちょうど良かったです。
- ・廃プラスチック類の説明で、分別されたきれいな物はまだまだ再生でき、業者も欲しがっていると聞き、排出事業者責任の原則に則って、自分の出来ることから、きれいに洗浄してプラゴミを捨てることを心掛けたいと思います。
- ・普段見過ごされていることについての学習は面白かったです。



### 《施設見学》 産業廃棄物用焼却炉の見学

場所:株式会社クレハ環境 ウェステックかながわ かながわ処理部

#### 受講生の感想:

- ・午前の講座で「廃棄物について」話を聞いていたので焼却炉見学の理解が深まりました。こうして見学(実践)が同時に行われると納得感が高まります。焼却炉が少人数で運営されていることは驚きでしたが、サーマルリサイクルをされていることに感動しました。
- ・見学での説明は丁寧でわかりやすく、とてもよかったです。工場での少人数の運営には驚きました。
- ・産業廃棄物の処理施設は初めて見学させていただいたので、大変興味深く拝見した。一般廃棄物の処理施設との違いがよく理解できました。
- ・仕分けとか人手に頼らなければならない現実がついて回る事がよくわかりました。市民意識をどう高めるかですね。



## 第5日目 (11/16) <「気候変動への適応」は、かながわ県民センターでも開催(11/5)>

### 《講義》 気候変動への適応 ～私たちへの影響とその対策～

講師: 環境科学センター環境活動推進課(神奈川県気候変動適応センター) 技師 田澤慧

#### 受講生の感想:

- ・地球(日本も含めて)が危険な状態、状況にあることを改めて知りました。
- ・緩和と適応において、適応についての具体的なものが大変良く理解出来ました。また直近の台風19号の情報も大変参考になりました。
- ・グループワークは大変楽しくできました。こうした紹介を養成講座としてする点は良かった。
- ・基本的な環境、気候について、各データの出典も含め活用できる内容でした。
- ・待った無し、という事が良く分かりました。
- ・気候変動を知るには、時間が足りない講義でした。日本の対策をもっと見たり、それらを人々に広める方法をより聞きたかった。内容としては、とても分かりやすく良かった。



### 《講義》 市民活動について

講師: 一般社団法人 ソーシャルコーディネートかながわ 代表理事 手塚明美氏

#### 受講生の感想:

- ・これまでNPOの成立ちや経営について話を聞いたことがなく、興味深く話を伺いました。地域の課題解決のためにNPO活動は重要と思われ、私も関わってみたいと思いました。
- ・今後活動していくにあたり、組織としてどうしてゆくののかという所でとても参考になりました。
- ・市民活動について幅広い視点での話が面白かった。
- ・ボランティア活動の意味、その成立ちが良く分かりました。自分でNPO設立などを今考えているわけではありませんが、将来そのようなことを考える時には、今日のような運営のあり方は参考にすべきですね。課題を誰かが丸抱えする時代でないこと、皆で解決していくこと、一人一人にできることを自発的に取組んでいこうと思える社会をつくるように頑張ります。



## 第5日目



### ☆修了式☆

環境科学センター 所長 加藤 洋

祝辞: 講習の修了、誠におめでとうございます。修了された皆様におかれましては、地域におけるリーダーとして是非とも身近な環境学習の推進にお力添えを頂ければ幸いです。



式に出席された9名の方へ、加藤所長から修了証が手渡されました。

### ～講座全体を通じての受講生の感想～

- 今回は貴重な学習機会を頂き、ありがとうございました。またひとつ、環境問題に対する知識、理解を深めることができました。特にワークショップや実験など、自らの手や頭を使う内容は、学習においてとても重要かつ貴重な機会だと思っておりますので、今後も取り入れて頂けるとよいのでは、と思っております。
- 最近の環境分野の動向を幅広く学ぶことができる内容で、各回とも興味深く話を伺うことができました。
- 出席できた講座すべてとてもおもしろかったです。環境学習はできたのですが、それをリーダーとして活用していくにはまだまだ、今回の講座では足りない様に感じました。最新の情報を分かりやすく提供していただけました、あとはそれをどのように実践していくかの課題は残ります。
- 環境問題には関心があるものの、知識があるわけでもない私にとって全10回のプログラムは学びと気づきの多い有意義な体験でした。知る事で分かるようになると次は「行動」ですね。何ができるのか分かりませんが、できることから少しずつ始めていこうと思っております。そして断続的に学ぶことも必要だと実感しています。今回このような貴重な体験をすることができて環境学習リーダー養成講座に関わっている全ての皆さまに感謝いたします。
- とても良い講座に参加できたと思います。また違うテーマがあれば単発でも是非参加したいと思っております。
- 環境に関する様々な分野について体系的かつ多面的に、各専門家の知見を学ぶことができ、有意義でした。神奈川県内に関することをもっと多く情報提供して頂けると良いと思います。またグループワークも参加者と共にできるともっと良いと思いました。

### ～事務局より～

受講者が、自分にできることから地域で環境実践活動を始めていただくことを希望します。